
初恋のキミ

桜 姫恋

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

初恋のキミ

【Nコード】

N1925H

【作者名】

桜 姫恋

【あらすじ】

元気な女の子、由衣は詞を作ることがすき。ある日転校生の大神零に出逢う二人は幼なじみなのだそして由衣の初恋のひとつでもある。由衣は零と、どんなことになるか・・・ドタバタ恋愛ストーリー

く 出逢い く

恋は突然、起きるほらまた。

わたし、久永 由衣は平凡？な高校生です
いつも、詞を書いている

歌が好きだ

「由衣また詞、書いてる！」

「良いじゃん別に（笑）」

「そうだけど、ほらちゃんと恋しなきゃ！」

「私、恋なんて」

「まあそこが由衣のかわいいところね」

よれいが鳴る。

先生が教卓の前に立つと・・・

「転校生だ！入ってきた」

クラスの皆

「誰だろ？イケメンかな？」

ガラッ

「紹介するアメリカからきた大神 零だ」

「はじめまして。大神零です。よろしく」

女子

「きゃー！イケメンじゃん」

友だち

「由衣かつこよくない？」

「うんかつこいいよ。歌にしよう」

「じゃあ大神は・・・」

「久永の隣だ！」

大神君がわたしの横にきて

「よろしく久永さん」

「こちらこそ由衣でいいよ」

昼休み

僕等出逢ってどれぐらいたったのかな？キミと過ごした日々全てが
かごえない宝物

・・・

「このうたいいよ由衣！」

「ありがとう！」

すると、大神がきて

「由衣さん詞作りうまいね」

女子達が・・・

「大神君ちよとこっちにきて」

大神

「なんでしよう」

「あゝ！由衣とかなりLoveLoveだね」

皆が盛り上がってるなか、私は最悪な事が起きている

それは・・・

大神と私は幼なじみなのだ！

そして初恋のひとなのだ・・・

これから私はどうなる？放課後・・・

大神が

「お前、やっぱ俺のバンドにはいれ！」

「嫌だ」

「俺の事嫌いか」

「さあね」

「おれは、おまえの事・・・・・・・・」

「なに聞こえない」

「何でもねえよ！」

「なによ！」

「お前ぶすいなって思って・・・」

由衣・・・

「死ね、消えろ」

「今度俺んちこいよ！バンド仲間紹介するから」

「零の家どこ？」

「お前ちから徒歩3秒」

はぁ・・・

もしかしてよこ！

「まあ良いじゃん、」

「そうだ、明日、俺の誕生日だから誕生日プレゼントお前のオリジナルの歌がいい。」

はぁ？

「もちろんお前が歌えよ！じゃあ俺バンドとこ行くわじゃあな」

はぁ？

私どうすれば・・・

とりあえず歌詞作ろう

僕等が大人になれば今とは違う世界になっているかな？
何かに夢中になっているかな？

僕等ズツと一緒にかな？

数えきれない君との喜びにぼくはいまでも感謝してるよ
それはずっと続く事だから・・・

こんな感じかな？

零に、伝えたいことは・・・

結構いいうただね

あゝあ速く明日にならないかな？

次の日

「ヤバイ寝坊した！」

走っていると・・・

車がこっちに・・・どんっ！！

なにがおきたの？

くいつまでも大好きだよ

目が覚めると、見たことのない天井・・・なっなに？

あつ！母さんだ

由衣の母親

「なんで！もう、由衣は喋れないのよまだ、人生これからなのに・・・」

・
」

医者

「ええ、私たちも頑張ったのですが・・・」

由衣の母親

「なんで〜！」

泣き崩れる

お母さん・・・

わたし、喋れないの？

じゃあ、もう、歌えないの？

由衣から涙がでてきた。

バタバタ！！

「由衣！」

・・・零だ。

ガハッ！！

零が、由衣に抱きつく

ななっなに〜！

「ごめん！俺のせいで！しゃべれなくなって！」

えっ・・・？

「お前から、歌を奪った！！」

零のせいじゃない！ あゝなんで、声が出ないのよ！

ノートを取り出して・・・

【零のせいじゃないよ！零】

零

「由衣！」

「俺はゆいが好きだ！」

えっ・・・！

「ずっと好きだった初恋の相手はお前なんだよー！」

零・・・

【ありがとう！私も零が大好きだよ！】

長年のこの初恋は、キミとの、キスで終わった・・・

10年後

「零！！！」

「零！帰ってくるのが遅い！」

「ごめん！・・・由衣！」

由衣

「今日はなんの日かわかる？」

零

「うん。結婚記念日」

「・・・ぱぱ！」

てくてく・・・

「お帰りなさいパパ!！」

零

「ただ今!零!」

「ぱぱ!バンドさんたちは?」

「げんきにしてるよ!」

零

「後でママと、ぱぱ、歌って!」

にこり

「いいよ」

私たちの恋はいつまでも続く。

娘も、私たちのような、恋に堕ちればいいな・・・

おわり

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1925h/>

初恋のキミ

2010年10月23日04時57分発行